

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：陽だまりの森

サービス種類：■グループホーム ・ □小規模多機能型居宅介護

□地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

□地域密着型通所介護 ・ □認知症対応型通所介護 (該当に■)

日時：令和 7 年 10 月 15 日 (水曜日) 13 時 30 分～14 時 00 分

場所：陽だまりの森 多目的室

出席者：3 人

利用者代表	0 人	知見を有する者	1 人
利用者家族	1 人	大田市職員	1 人
地域住民の代表	0 人		
事業所職員 (職名：管理者)			1 人

報告事項：

利用者の状況

① 入所者 2 ユニット 18 名 1 ユニット 9 名

② 要介護度 平均 要介護 1.6

③ 男女比率 男性 0 名 女性 18 名

④ 年齢 平均年齢 88 歳 最高齢 99 歳

⑤ 地域別利用

大田町 1 名 久利町 3 名 三瓶町 3 名 長久町 1 名 川合町 2 名

久手町 3 名 仁摩町 4 名 波根町 1 名

1 活動状況報告

7 月～9 月までの活動報告、9 月～11 月にかけての今後の活動予定、その他の項目として外泊について、コロナ感染症クラスターについて詳細を伝える。

2 意見、要望等

○家族代表より

いつも優しく対応して下さい本当に助かっています。よろしくお願いします。

返答

利用者様への差し入れや面会に頻回に訪問があり助かっています。急な依頼にも快く対応してもらい助かっています。引き続きご協力をお願いします。

○委員より

介護相談員の変更があるのでよろしくお願いします。運営推進会議にも出席となるのではないかと思う。コロナ感染クラスターについて他事業所ではトイレの手拭きタオルからではないかと話が出ていた。対策をされた方がよいのではないか。

返答

運営推進会議については介護相談員として出席していただいていたかは確認しますが、今後について地域代表として継続してメンバーとして残っていただけないか。

コロナ感染について、クラスターとなった湯と里館に関しては手拭きタオルを撤去しペーパータオルとしている。利用者からの不満等はない。野ん美里館に関してはペーパー類の収集をされる利用者が多く、タオルからの移行は難しい状況。しかし今後の感染症対策としてはタオルの撤去は進めていきたいと思っている。対策に関しては検討する予定。

○大田市より

9月はコロナ感染者増加していた。現在は減少傾向だがインフルエンザ感染者が増加傾向にある。運営推進会議のメンバー構成については事業所によって異なると思うが、調べてみます。

返答

よろしくお願いします。

・次回 R7.11.19（水曜日） 13：30～14：00

以上